

屋内屋外でのマスク着用について

厚労省は5月25日、新型コロナウイルス対策として色々な場面においてマスク着用が必要かどうかの目安を示しました。

基本的な感染対策として、マスク着用は極めて重要であり、会話をする際等距離が確保できない場合は今まで通りマスク着用の位置づけは何ら変更はありませんが、これから気温、湿度が高くなる季節になるため、マスクを着用していると熱中症のリスクも高くなることが懸念されます。またマスク着用が長期化する中で表情が見えにくくなることによる影響を懸念する声もあります。

以下のリーフレットをご参考に今後のマスク着用の目安についてご確認ください。



屋外・屋内でのマスク着用について

- マスク着用は従来同様、基本的な感染防止対策として重要です。
一人ひとりの行動が、大切な人と私たちの日常を守ることに繋がります。
- 屋外では、人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合や、距離が確保できなくても、会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**
- 屋内では、人との距離（2m以上を目安）が確保できて、かつ会話をほとんど行わない場合は、**マスクを着用する必要はありません。**



【屋外】

	距離が確保できる	距離が確保できない
会話を する	<p>マスク必要なし</p>	<p>マスク着用推奨</p>
会話を ほとんど 行わない	<p>マスク必要なし</p> <p>公園での散歩やランニング、サイクリングなど</p>	<p>マスク必要なし</p> <p>徒歩や自転車での通勤など、屋外で人とすれ違う場面</p>

【屋内】

	距離が確保できる	距離が確保できない
会話を する	<p>マスク着用推奨</p> <p>※十分な換気など感染防止対策を講じている場合は外すことも可</p>	<p>マスク着用推奨</p>
会話を ほとんど 行わない	<p>マスク必要なし</p> <p>距離を確保して行う 図書館での読書、芸術鑑賞</p>	<p>通勤ラッシュ時や人混みの中 ではマスクを着用しましょう</p>

高齢の方と会う時や病院に行く時は、**マスクを着用しましょう。**
体調不良時の出勤・登校・移動はお控えください。



夏場は、熱中症防止の観点から、屋外でマスクの必要のない場面では、マスクを外すことを推奨します。